

普天間にも横田にも佐賀にも木更津にも！

オスプレイ配備を許すな

戦争・改憲・天皇代替わり攻撃と闘おう

千葉県労働者会議／全日本学生自治会連合(伍代委員長)

東京都杉並区下高井戸1-34-9TEL03-3329-0165 <http://www.zengakuren.info>

米軍は10月1日、CV22オスプレイの横田基地への正式配備を強行しました。沖縄普天間のMV22オスプレイ24機について、横田へは10機の配備が予定されています。また陸上自衛隊も17機のMV22オスプレイの導入を決定し、佐賀への配備を強行しようとしています。そしてこれら全ての整備が木更津で行われ、また佐賀の受け入れが進まない場合には、暫定配備をもくろんでいます。

オスプレイは戦場への「殴りこみ部隊」の輸送機です。そんなものが普天間にも横田にも佐賀にも木更津にも、我が物顔に飛びまわることは断じて許さない！ 配備も整備も！

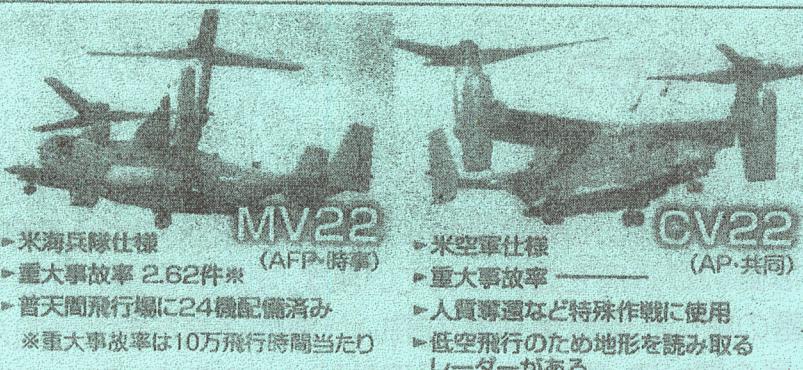
各地で闘う労働者人民と結びつき阻止しましょう。

墜落、不時着を繰り返すオスプレイ配備・整備基地化を阻止しよう

木更津駐屯地ではオスプレイの整備基地として2017年2月から普天間基地の1機の定期整備が開始されています。試験飛行の予定が何度も報道されていますが、いまだ行われていません。

本来3ヶ月か4ヶ月程度といわれる整備に、1年8ヶ月以上もかかっているのはなぜか。米海兵隊の輸送機であるオスプレイは、海外で配備されているのは普天間だけであり、中東やオーストラリアなどに派遣され、運用が荒く機体を酷使しつづけた上で整備であるといわれています。現にオーストラリアで墜落したオスプレイは普天間基地配

MV22とCV22



備のものでした。今回の一機は、機体の床下が潮風などでさびと腐食だらけで、実態は整備でなく交換修理であり、米国本土に部品を発注したりして時間がかかっているといわれています。現在もう1機が整備中ですが、こんなボロボロに使い尽くされたオスプレイが、次々に整備のために飛来することは本当に危険なことです。この人口密集地である首都圏に整備拠点をつくり、試験飛行などで周辺住民を危険にさらすことは絶対に許せません。木更津にオスプレイはいらない！

オスプレイは欠陥品だ

2009年、米国下院の委員会で、当時の国防主席分析官は「ヘリコプターがエンジンを停止した場合、風圧で回転翼を回転させ、安全に着陸できる機能がオスプレイには欠落している」と構造的欠陥を指摘しています。

また、2016年にあった名護市でのオスプレイの不時着・大破事故の原因について、分析官は琉球新報の取材に対して、「事故は操縦士のミスもあるが、そもそも機体の設計ミスも追及されるべきである」と指摘しています。

さらに沖縄では、夜間訓練や低空飛行など危険飛行が常態化し、沖縄労働者人民の怒りの抗議を無視して、人家の密集地を我が物顔に飛びまわっています。

こんな欠陥品であるオスプレイが、10月1日に横田基地に5機配備されました。最終的には10機の配備がなされると報道されています。今秋の配備は断念しましたが、自衛隊は佐賀に金をばらまき、オスプレイ配備をねらっています。(佐賀への配備が進まない場合には、木更津への暫定配備もあります)木更津駐屯地の整備拠点化の位置は益々重要になってきています。

木更津からオスプレイをたたき出そう。反対の大きな声をあげていこう。

安倍の戦争・改憲・天皇代替わり攻撃と闘おう

米軍や自衛隊と安倍連合政府の人民虐殺兵器の大量購入を許さない。トランプの言うがままにオスプレイなどの大量虐殺兵器の購入をあこない、兵器産業を育成する安倍を打倒しよう。改憲を進め、天皇代替わり攻撃を通じて、5月1日メーデーフラッシュを推進する安倍を打倒しよう。

沖縄・三里塚・福島と結びつき闘おう

沖縄では知事選でデニー玉城氏が圧倒的に勝利して、辺野古新基地反対の民意が高まっています。しかし、政府は行政不服審査を請求して、知事の埋め立て許可撤回をくつがえそうとしています。だが、辺野古現地の頑強な闘いが政府を追いつめています。また三里塚では市東さんの農地強奪を許さない請求異議審の闘いと現地天神峰の闘いが農地強奪を実力で阻んでいます。また、福島では、被災労働者人民の闘いで、原発廃炉、再稼動阻止、核廃絶の闘いが行われています。この闘いに結びつき闘いぬこう。（18/10/21）